

## 結愛ちゃんの虐殺・・・手を貸したのはだれか？

7月初旬、櫻井よし子さんらが中心になって、「言論テレビ」で「私たちは結愛ちゃんの命を救える国になる」を放映した。このとき、もっとも憤激していたのは門田隆将氏である。門田氏のその後のコラムを読むと、小生が前回「職務怠慢で、共犯みたいな者ではないか」とけなした小児科医が、実は、3歳児検診で結愛ちゃんのあざに気付き、「(「パパにやられてママは見てた」と結愛ちゃんと言った。) 児童相談所に通報したのがきっかけで、3か月か4か月か施設に保護することになった。というわけで、小児科医の先生には大変失礼なことを書いてしまい、平謝りの状態です。誠に申し訳ありません。この通報は善通寺の児童相談所にしたのだが、のちに東京に引っ越した時には、この小児科医が直接品川の児童相談所にも電話で連絡した。(これも異例のことだそうで、余程に生命の危機が迫っていたことを理解されていたことになる。ここでも小生の目の曇りに恥じ入るばかりである。・・・この報告を品川児童相談所がどう判断したのか。) この電話が、児童相談所員が結愛ちゃんを訪ねるきっかけの一つになったのだが、(実際には近所の人がこのとき、水面に顔をつけていたのを見かねて、一報したのがきっかけである。) 善通寺児童相談所からの報告ではどのような表現で連絡があったのか？おそらく、「緊急」とは報告してはいないはずである。受け取る側の品川も、緊急性を理解していれば、即座に訪ねて何らかの措置をとったはずである・・・とは言っても品川のことだから、いい加減なものだった可能性はある。何も品川を目の敵にしているわけではなく、たまたま品川であっただけで、実際には日本中、特に東京都全体の問題であり、**知事、児童相談所、教育委員会、福祉協議会**などなど、『犯人』に擬せられてもいいのがいくらでもいる。・・・愛知県や高知県を視よ。

門田氏は、児童相談所というのは、警察と共同してでも子供の命を守るという気がない、とまで表現している。ところが、ノー天気にも、犯人に「今はいない」と言われてすんなり辞去している。これからわずか3週間で亡くなるのだが、このとき、警察に連絡していれば、あるいは・・・最後の望みでもあったのだが・・・こいつが来ても意味ないぞ。こんなのに税金から給与を与えている。それなら、名前を公にしろ。

安倍政権も、危機と判断して、日本中で3000人の児童相談所員を5000人にすると発表しているが、それでも米国の1/20に過ぎない。仮に、米国並みの10万人に増員しても、今の児童相談所の発想では、解決など考えられない。さらに、

ここに欠けているのが、「普段から警察……というより、世界に冠たる交番制度があるではないか。ここと情報を共有していれば、悲劇はなかつただろう。」児童相談所と警察の両方で情報を共有することである。これがなければ、うまくいくはずがない。児童相談所では、強制的に施設に隔離する能力がないし、その発想もない。つまり、「家族仲良く」が基本である。……仲良くないから虐待が発生していることが理解できないのである。すでに愛知県や高知県で全件情報共有がうまくいっている。不必要な情報まで開示する必要はない。西暦 2000 年には、この案でうまくいくはずであったが、児童相談所にはその気がない。

門田氏の指摘は、続く。東京都では、3 月に結愛ちゃんの虐殺に対して都議が質問に立っているが、知事は、「厚生省にお願いして……」と呑気なもので……愛知県の大村知事などは、必要と判断したことは、きちんと自ら先頭に立って実行している。だから言ったやろ、「東京都民はアホですか？」……アホです！都知事もアホです。問題の本質が理解できていない。マスメディアに踊らされ、何の能力もないのを知事にしたのやから。……このままでは、来年のラグビー・ワールドカップどころか、2 年後の東京オリンピックもこの知事では無理だ。早急に交代させるべきだ。女性でないといけないというなら、ほかに有能な人材が大勢いるだろう。

もうひとつ指摘したいのは、教育委員会である。「継続審議」に納得しているのだが、都知事と同じく、つまりはやる気がないわけである。

教育委員会は、愛知県でも意見を述べていて、緊急性がなければあとまわしに、などと言い、大村知事に窘められている。大村氏に言わせれば、「1 回見ただけで、緊急性が低いなどと断定できるはずがない。子供を守るために関係機関が幅広く連携してください。」ということである。まったくそのとおり。

子供は、(ガキは、でもいいが) いじめの問題や、体罰禁止などをだんだん理解してくる。悪いのにいたっては、殴られないのをいいことに好き放題だ。体罰がいいとか悪いとか言っているのではなく、必要ならあっても構わない、と言いたいだけである。ところが教育委員会には、毛頭考えられないような頭の固さがあり、親からの電話 1 本で、優秀で熱心な教師の配置換えなど毎年のことである。ところが虐待に関しては、「しばらく様子を見て」と平気で言う。……よく考えてネ 「しばらく」のその間、子供は親から「体罰」をうけつづけるのである。……しばらく後の話になるが、20 か所も骨折していた子がいた、と報道された。これは警察の出番だろう。一か所の骨折でも痛みが強い。20 か所とは……涙が出てくる。

そういう「事なかれ主義」の態度が虐待やいじめを生んでいる。何のための教育委員会なのか？

結愛ちゃんは、3月2日に亡くなったのだが、間抜けな親が逮捕されたのは、6月上旬である。その3か月間、警察はなにをしていたのか？ また間抜けな夫婦は、まさか逮捕されると思っていなかったのか？ ふつうは逃亡するのが常識だが。「悪いことをしていない」と言い逃れるつもりだろうか？・・・児童虐待だからといって、児童相談所に一報するのは間違っている。まずは、交番だろう。・・・交番が「児童相談所に行け」というなら、職務怠慢で責めてもいい。それから連携をとればいいのである。

25歳の若者が、狂った教育ママに毎日折檻である。小学生でも高学年になると、家出をしたり、逃げ出したり、なんらかの方法を工夫してそれから逃げようとする。結愛ちゃんは小さすぎてそこまでできなかったのである。母親に甘えることもなく、(甘えられたのは、まだ幼な過ぎて覚えていないだろう時にかぎられるだろう。)そういう意味でも、バカな親を持って生まれると悲劇である。虐待が始まってから、可哀想にと思って抱いてやったことがあるのか。抵抗もできない子を「見殺し」にした。父方の曾祖母がいったという、「目の前にいたら、殺します。」

さきの若者は、近所の方がもう少し助けてくれていたら、と語った。それも正論ではあるが、以後の近所付き合いに支障をきたすかもしれず、場合によれば刃傷沙汰に及ぶこともあり得る。・・・だから児童相談所がある。なんの役にも立たないが・・・で警察は民事不介入を言うのであるが、法律ができて30年たっても、児童相談所も警察も、自分の役割を理解できない。勝手な時だけ「守秘義務」と逃げる。

警察もいい加減なところがあるが、たとえば富田林の色キチガイを捕らえるのに、5000人もの警官を投入している。できれば、そのいくらかでも、虐待されている子供にまわせないか？

2018.08.21.